

令和元年度 富岡地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

当地域ケアプラザが担当する地域は年々高齢化が進み、高齢化率は市・金沢区の平均を上回っています。一人暮らしの高齢者や高齢者夫妻のみの世帯の増加も進んでおり、長く活動を続けてきた地域団体やボランティア団体も高齢化による影響を受けています。このため、地域活動についての担い手不足・ボランティアの高齢化など他地区と同様の悩みがあります。また、山坂の多さも高齢者世帯を悩ます大きな要因になっています。ただ、町内会等地域団体を基礎とする活動は活発に行われており、地域のコミュニティは確保されています。民生・児童委員などによる福祉保健活動も活発です。そこで、こうした地域団体等との情報交換や地域課題を考える各種の会合を通じて人材の発掘確保・地域課題の抽出などに取り組み、必要な支援を地域と一緒に考えていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	支え合いマップ作りで地域の情報と課題等の可視化・共有ができることを伝えて理解を促し、各町内会での支え合いマップ作り開催へ繋げていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域特性・課題を踏まえた講座開催により、地域貢献活動に繋げていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	町内会への集まりだけでなく、介護事業所などへも認知症カフェ・介護者のつどいの案内を行い、周知を広げる
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	包括エリア内の介護予防支援業務に関するサロン等へ参加し、関係の構築が出来ている。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別の地域ケア会議ではケアマネジャーや民生・児童委員が抱えている課題について多職種で解決に向かう。また包括レベル地域ケア会議では隣接するケアプラザと協働で開催する。共通する課題をテーマに上げ地域住民、ケアマネジャー、エリア内の介護施設など多職種で検討する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

当地区では町内会活動が活発に行われており、当ケアプラザの事業展開や事業に繋がる情報収集などはこの町内会活動と密接な関係を持っています。地域団体のつながりを通じた保健福祉活動は順調に行われており、継続していくことが基本となります。今年度も良好な関係をもって事業展開できました。一方、町内会横断的なつながりも大事にしました。幼児・子育て世代・障がい児者等への対応や事業等は規模からみてもその傾向がありますが、いずれも皆、地域で生きる・育つ・過ごすことに繋がるので、その環境づくりにも気を配りました。また、以上のことについては、出来るだけ多職種で関わるというポリシーで対応しました。

区からのコメント

個別の相談や地域の検討の場に出向くことで地域の課題や取組を把握し、ケアプラザの取組や事業につなげています。また、圏域内にある小中学校とも連携し、地域住民の活動につなげるなど、地域住民と施設のつなぎ役としての役割も担っています。その他にも、地域の企業等と連携した権利擁護意識を高める取り組みなど、きめ細かい支援を継続いただいています。今後は、現在活動している世代と新たに地域活動に参加したいと考えている人をつなぎ、地域活動がより充実するための支援を行っていただくようお願いします。